

80 期第 2 回ダイバーシティ推進委員会 議事録

日時:2024 年 10 月 16 日(水)10:00-11:50

場所:オンライン開催(zoom)

(略敬称)

出席:

小林夏野、山本文子、岩崎昌子、齊藤準、田島節子、所裕子(-11:15)、濱口幸一(11:40-)、宮島顕祐、山縣淳子、市川温子、門信一郎、中本有紀(-11:15)、野尻美保子(事務局)見供、宮野

欠席:

石原安野、小林研介、成木恵、服部梓、肥山詠美子、山本貴博、板倉明子、野中千穂

議題:

<実施、参加報告>

1. 女子中高生夏の学校(2024/8/10-12 開催報告 山本文子副委員長、参加報告 齊藤委員)

資料に沿って山本文子副委員長から全体の開催報告、齊藤委員から物理学会の参加報告がされた。ポスターは「『世界』とつながる物理学」というタイトルで作成、中高、学部生に配布できるような再活用を検討中であることが報告された。これについて、内容的に高校生だと少し遅いので中学生の目に触れる場所に掲載できるとよい、夏学で他学会とも協力して本にしてもよいのでは、などの意見交換がされた。

また、夏学について以下の質疑応答が行われた。

・対象分野が広そうだが参加者の中で物理に興味がある生徒さんの割合はどのくらいか。

少なくともここにきている生徒さんは多くの割合で物理好き。周りの理解が少なく将来どう広がるかが分かっていないので、そのあたりを積極的にアピールしたいと思っている

・キャリア相談とは実質、進学相談？

正式名称は「進学キャリア相談」で、文理選択、苦手科目の勉強法、進学、キャリアなど色々なテーマのブースがある。具体的には、物理の点数をあげたい、建築家になりたい、留学したいなどの質問があった。

2. 第 79 回年次大会 (2024 年) IFM「私が考えるダイバーシティ」参加者による意見交換 報告 (2024/9/17 12:30-13:20 岩崎委員)

岩崎委員より資料に沿って報告がされた。大学の入試で女子枠を設けることについての話題があったことを受け、意見交換がされ、アンケート実施など今後もこのテーマに注目した活動をすることが検討された。また、理事会企画外国人会員に関する IFM で検討した留学生の疎外感を減らすための対応についても、継続的に取り組む必要があるという意見が出された。

3. 第 79 回年次大会 (2024 年) 託児室実施報告 (2024/9/16-19 資料による報告)

資料に沿って滞りなく実施されたことが事務局より報告された。

4. 学協会連絡会 シンポジウム参加報告 (2024/10/12 10:00 - 16:30【中央大学茗荷谷キャンパス特大教室(1W01)&オンライン】)

宮島委員より資料に沿って報告がされた。今年のテーマは女子中高生の進路選択で夏学や関西科学塾の話を聞いたほか、パネルディスカッション、ポスター会場でも活発な意見交換がなされていた。

また、以下の質疑応答があった。

・男女共同参画学協会の加盟学協会の多くが、委員会名等を「男女共同参画」から「ダイバーシティ」に変更していると思うが、各学協会のポスターはダイバーシティではなく引き続き男女共同参画に関する内容であったか。

ほとんどの学協会が男女共同参画に焦点を当てており、当会のように留学生への配慮の取り組みなどにも言及しているポスターは少数派だった。

<検討>

5. 2025 年予算案

案が確認された。

6. その他

山本副委員長より IPho の助成制度について紹介があった。

資料:

1-1_女子中高生夏の学校 2024 実施報告書

1-2_女子高生夏の学校 2024 参加報告

2_第 79 回年次大会_IFM 報告

3_託児室開設報告書_第 79 回年次大会(2024 年)

4_第 22 回男女共同参画学協会連絡会シンポジウム_報告

5_2025 予算_8151 ダイバーシティ